

阿久根市まちづくりビジョン

(第2期 阿久根市まち・ひと・しごと創生総合戦略)

の取組状況等について

令和3年8月

1 国の総合戦略について

第1期総合戦略

【計画期間】

2015年度（平成27年度）から2019年度（令和元年度）まで

【基本目標】

- ① 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
- ② 地方への新しいひとの流れをつくる
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

【国における取組】

- ・地方経済も含めた日本経済の成長戦略
- ・一億総活躍，働き方改革，人生100年時代等の取組
- ・農業，製造業，観光等の地域産業の振興や大学・起業の連携によるイノベーションの創出・人材育成
- ・コンパクトシティ，小さな拠点等による安心して生活ができる地方をつくるための様々なプロジェクト



第2期総合戦略

【計画期間】

2020年度（令和2年度）から2024年度（令和6年度）まで

【基本目標】

- ① 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする
- ② 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる
- ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【横断的な目標】

- ① 多様な人材の活躍を推進する
- ② 新しい時代の流れを力にする

【国における取組】

- ・第1期の5年間で進められてきた施策の検証
- ・地方創生の目指すべき将来や、2020年度を初年度とする今後5か年の目標や施策の方向性等を策定

2 市の総合戦略について

第5次総合計画

【計画期間】

2015年度（平成27年度）から2019年度（令和元年度）まで

【基本目標】

- ① 誰もが安心していきいきと暮らせるまち
- ② 自然と共生し快適で住みよいまち
- ③ 地域の特性を生かし豊かさが実感できるまち
- ④ 豊かな人と文化をはぐくみ瞳かがやくまち
- ⑤ 一人ひとりが主役の誇りを持てるまち

【基本理念】「住んでいるまち」から「住んでよかったまち」
そして、「住みたいまち」へ

第1期人口ビジョン・総合戦略

【計画期間】

2015年度（平成27年度）から2019年度（令和元年度）まで

【基本目標】

- ① 「アクネうまいネ自然だネ」～阿久根の「うまい」と「自然」を生かしたしごとをつくる
- ② 阿久根の「みどこい」を生かした人と人がつながるまちをつくる
- ③ 安心して結婚・出産・子育てができる「笑顔あふれる」まちをつくる
- ④ 「自然と人が共生する」快適で住みよいまちをつくる

【2060年目標人口】 12,600人

総合計画に人口ビジョン・総合戦略を包含

阿久根市まちづくりビジョン（第2期総合戦略）

【計画期間】

2020年度（令和2年度）から2024年度（令和6年度）まで

【基本目標】

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ① 地域の資源を生かした「にぎわい」のあるまち | ④ 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち |
| ② 地域の魅力が広がる「つながり」のあるまち | ⑤ 豊かな心が育まれ文化の薫るまち |
| ③ 支え合い生き生きと暮らせる健やかなまち | ⑥ 協働・連携で明るい未来を開くまち |

【2060年目標人口】 10,800人

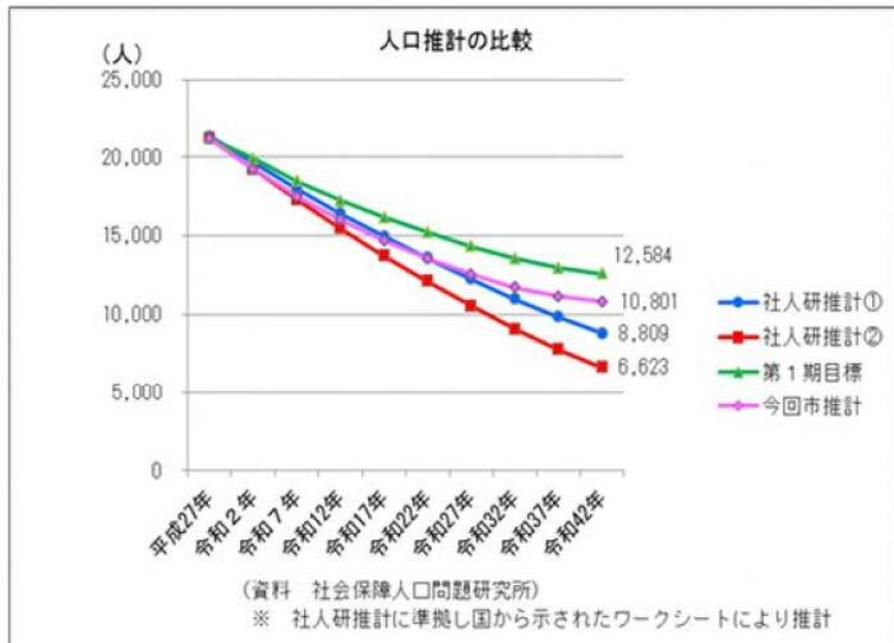
【基本理念】「まちづくり」は「ひとづくり」から ～ふるさと阿久根を次の世代につなぐために～

3 人口ビジョン・総合戦略について

人口ビジョン

【2060年（令和42年）目標人口】
10,800人

- ・自然増減
2040年（令和22年）以後，合計特殊出生率を2.07まで引き上げる。
- ・社会増減
2040年（令和22年）に転出と転入が均衡し，その後，増を目指す。



この目標を達成するために

第2期総合戦略

6つの基本目標

18の基本政策

各種事業を展開

【基本目標・基本政策】

- ① 地域の資源を生かした「にぎわい」のあるまち
 - ・農林水産業の振興
 - ・商工業の振興と雇用の確保
- ② 地域の魅力が広がる「つながり」のあるまち
 - ・観光の振興
 - ・定住と交流の促進
- ③ 支え合い生き生きと暮らせる健やかなまち
 - ・健康の増進と地域医療の充実
 - ・子育て支援の充実
 - ・高齢者福祉と障がい者福祉の充実
 - ・地域福祉の充実と社会保障制度の適正運営
- ④ 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち
 - ・環境の保全
 - ・暮らしを支える生活基盤の形成
 - ・消防・防災対策の充実
 - ・生活の安心・安全の向上
- ⑤ 豊かな心が育まれ文化の薫るまち
 - ・人材の育成
 - ・生涯学習の推進と社会教育の充実
 - ・文化の振興とスポーツの推進
- ⑥ 協働・連携で明るい未来を開くまち
 - ・市民参加と地域コミュニティの活性化
 - ・人権の尊重と男女共同参画の推進
 - ・適正な行財政運営

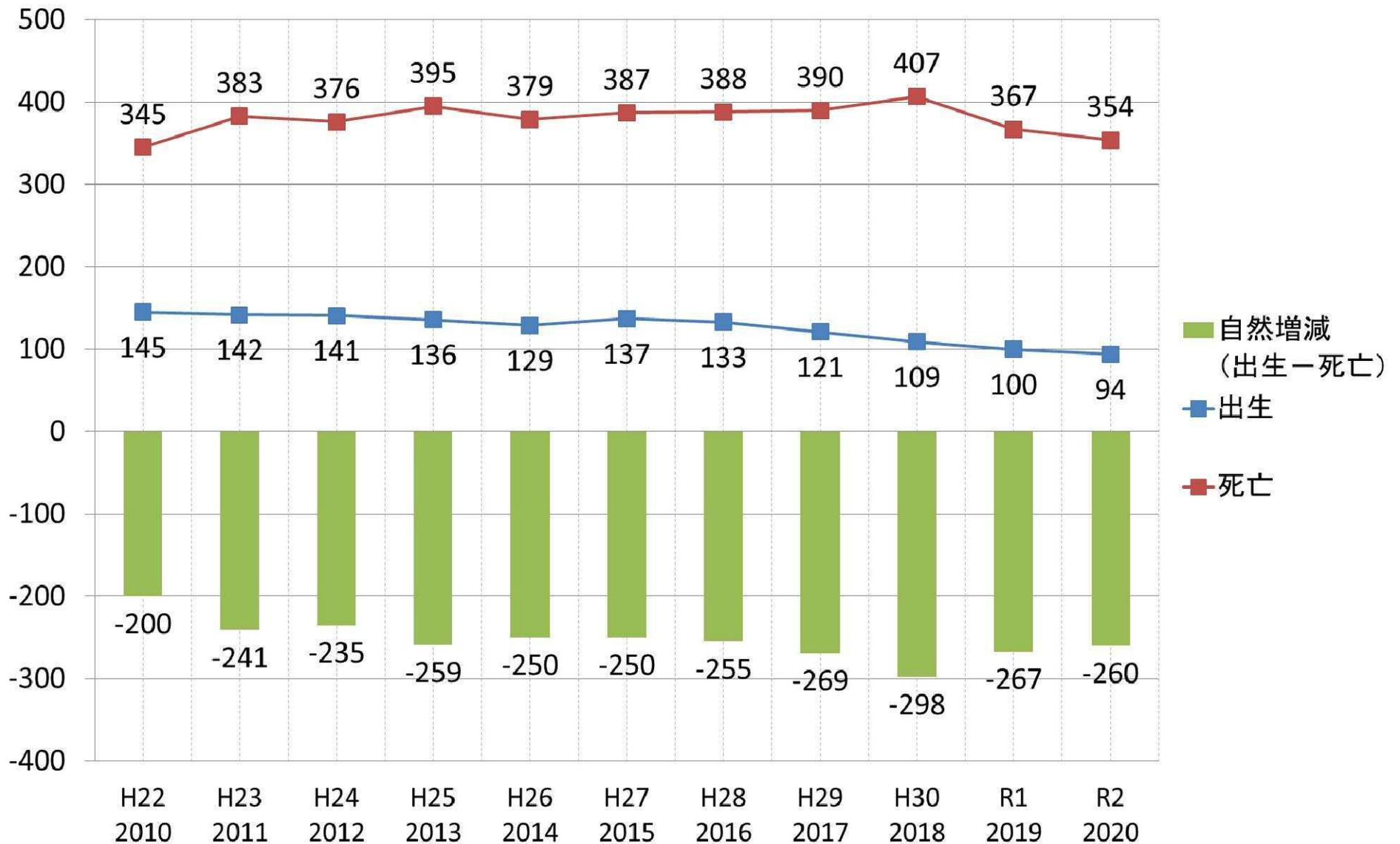
4 人口の状況（年度別推移）

年	社人研	目標 (人口ビジョン)	実績	実績－目標
H27 (2015)	21,332	21,385	21,198	▲187
H28 (2016)	20,994	21,090	20,826	▲264
H29 (2017)	20,656	20,795	20,341	▲454
H30 (2018)	20,319	20,500	19,904	▲596
R1 (2019)	19,981	20,205	19,461	▲744
R2 (2020)	19,256	19,257	19,141	▲116
R42 (2060)	6,623	10,800	－	－

※1 社人研，目標の値は，2015年及び2020年は目標値又は推計値であり，その他の年は2015年及び2020年のそれらの値からの按分（あんぶん）値である。

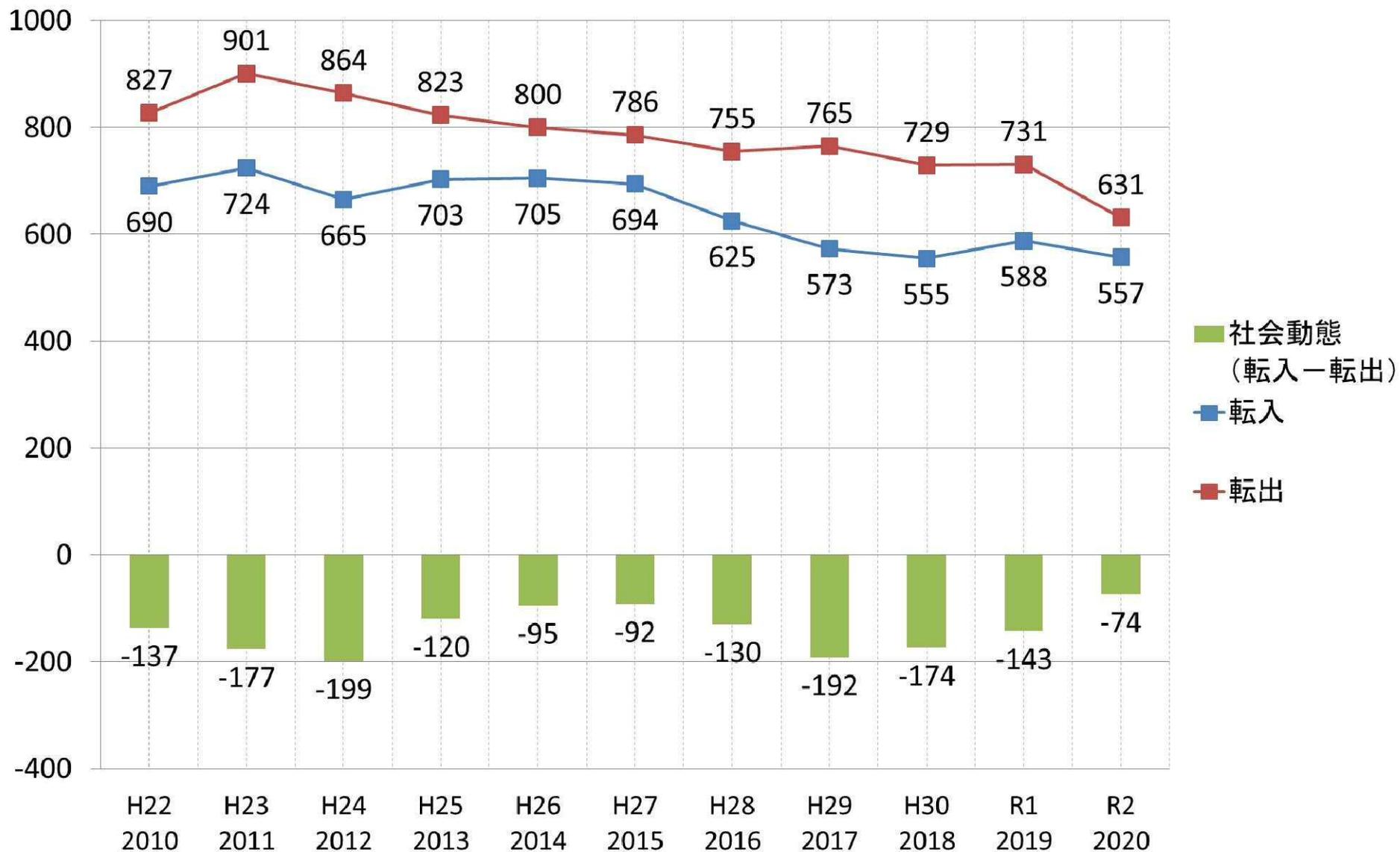
※2 実績値は，2015年は国勢調査の値，その他の年は鹿児島県「毎月人口移動調査」の10月1日の値である。

5-1 人口動態の状況（自然増減）



- ・出生数は年々減少傾向にあり，死亡数はほぼ横ばいの傾向にある。
- ・出生数－死亡数の自然増減については、徐々にマイナス幅が大きくなってきている。

5-2 人口動態の状況（社会増減）



- ・転入数は平成27年から、転出数は平成23年からそれぞれ年々減少傾向にある。
- ・転出が転入を上回る「転出超過（社会減）」の状況が続いている。

6 K P I の達成状況と事業の主な取組

※ K P I …重要業績評価指標

- まちづくりビジョンでは、基本政策ごとに K P I（重要業績評価指標）を定め、施策を推進することとしています。
- 評価に対する基準値は、特に記載のない限り、「平成30年度末現在の値」とします。
- 評価の考え方は、以下の3つの区分のうちのいずれかを設定しています。
 - 「単年」… 毎年度一定の目標を設定
 - 「累計」… 期間内の累計目標値を設定
 - 「最終」… 最終年度の水準目標を設定
- そして、その達成度及び達成評価につきましては、次のとおりとします。
 - A … 目標以上（100%以上）
 - B … 予定どおり（90%以上100%未満）
 - C … 概ね予定どおり（80%以上90%未満）
 - D … 改善・見直し必要（80%未満）
- 以下に、目標達成状況の例を示します。

●例1 「単年」の場合

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R6 (目標)	評価
有害鳥獣捕獲頭数	単年	1,088頭	2,298頭	1,100頭	A

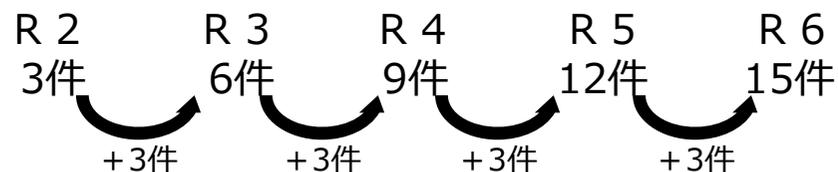
→ 単年目標 1,100頭
R 2 実績 2,298頭 であるため、
 $2,298 \div 1,100 = 208.9\%$ となり、
評価は「A（100%以上）」となります。

●例2 「累計」の場合

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R6 (目標)	評価
空き家バンク登録等件数	累計	2件	2件	15件	D

→ 令和2年度から令和6年度までの単年度目標を段階的に上げていき、最終目標（15件）を目指す。
目標値を5か年で割って算出された値を、年度ごとの上げ幅とします。

$$15件 \div 5年 = 3件 \dots \text{年度ごとに上げていく目標の上げ幅}$$



よって、この場合、
R 2 実績 2件
R 2 目標 3件 であるため、
 $2件 \div 3件 = 66.6\%$ となり、評価は「D（80%未満）」となります。

6 KPIの達成状況と事業の主な取組

※KPI…重要業績評価指標

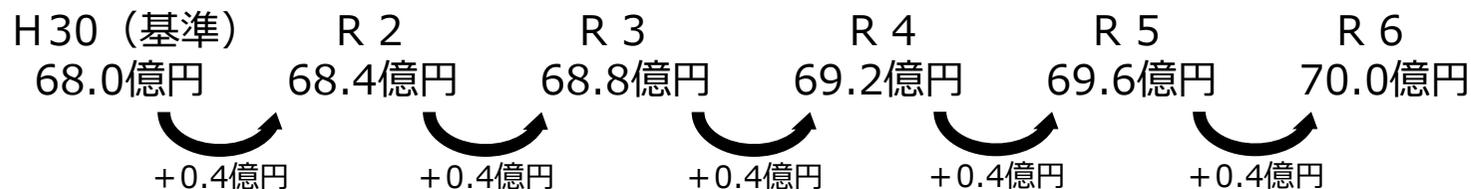
●例3 「最終」の場合

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R6 (目標)	評価
農業生産額	最終	68.0億円	53.0億円	70億円	D

→ 令和2年度から令和6年度までの単年度目標を段階的に上げ、最終目標（70億円）を目指す。
目標値から基準値を差し引き、5か年で割って算出された値を年度ごとの上げ幅とします。

$$70.0\text{億円} - 68.0\text{億円} = 2.0\text{億円}$$

$$2.0\text{億円} \div 5\text{年} = 0.4\text{億円} \dots \text{年度ごとに上げていく目標の上げ幅}$$



よって、この場合、

R2実績 53.0億円

R2目標 68.4億円 であるため、

$53.0\text{億円} \div 68.4\text{億円} = 77.4\%$ となり、評価は「D（80%未満）」となります。

6-1 KPIの達成状況と事業の主な取組

※KPI…重要業績評価指標

(基本目標1 地域の資源を生かした「にぎわい」のあるまち)

(1) 農林水産業の振興

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
農業・漁業新規就業者数	単年	3人	2人(農業) 0人(漁業)	8人	8人	D	・(農業)農業次世代人材投資事業, 壮年世代新規就農者支援事業 ・(漁業)漁業後継者就業支援交付金
農業生産額	最終	68.0億円	53.6億円	68.4億円	70億円	D	果樹苗木購入補助, 畜産クラスター事業, 連作障害等対策, 農作物鳥獣害防止施設整備
水産物水揚量	最終	13,253トン	12,986トン	13,720トン	16,926トン	B	稚魚放流事業, いかしば設置事業, 水産物流通対策事業
有害鳥獣捕獲頭数	単年	1,088頭	2,298頭	1,100頭	1,100頭	A	有害鳥獣捕獲対策謝金
耕作放棄地の解消面積	単年	—	2.5ha	1.5ha以上	1.5ha以上	A	耕作放棄地解消対策事業

指標	今後の方向性
農業・漁業新規就業者数	(農業)引き続き, 各就農支援事業を活用するとともに, 就農相談や技術指導など関係機関との連携による充実したサポート体制を維持し, 新規就農者等の経営が安定するよう努めていきたい。 (漁業)北さつま漁協などの関係機関と連携し, 新規漁業就業者を確保・育成していきたい。
農業生産額	引き続き, 鳥獣被害対策, 基幹作物の生産過程での各種支援策, 農業専門指導員による巡回指導を中心に安定した農業振興を図っていきたい。
水産物水揚量	種苗放流やイカ類産卵床を設置するなど資源増殖を行うとともに, 県外外来船の誘致活動や水揚げの奨励として氷代の一部助成を行うことで阿久根漁港へのさらなる水揚げを促し, 水揚量の増加を図る。
有害鳥獣捕獲頭数	農林産物の被害相談への早期対応や捕獲の検討をして, 有害鳥獣捕獲隊が捕獲した実績に応じた謝金を支払い, 捕獲活動の支援をすることで, 農林産物の被害を軽減を図る。
耕作放棄地の解消面積	関係機関と協議しながら, 制度の拡充を含め, 耕作放棄地の解消促進策を検討していきたい。

農業の振興

【事業名】
農業次世代人材投資事業

【事業内容】
49歳以下の新規就農者に対し、就農準備や経営開始時の早期の経営確立を支援する資金を交付。また、早期の自立と経営発展を促す観点から、地域のサポート体制の充実強化を図る。

【事業費】
12,750千円（令和2年度）



林業の振興

【事業名】
竹林改良促進支援事業（市単独事業）

【事業内容】
放置竹林を解消し、竹林改良及び竹材の安定的な供給体制の整備を促進するため、竹林所有者等がチップ材として搬出する竹材の伐採等に係る経費の一部を助成するもの。

【事業費】
1,922千円（令和2年度）



水産業の振興

【事業名】
広域漁港整備事業（流通基盤）

【事業内容】
鹿児島県が事業主体となり、水産物の流通拠点として重要な役割を果たす第3種阿久根漁港において、水産物の衛生管理や水揚・荷捌機能などの向上を図るために、岸壁や物揚場などの係留施設の整備を進めているもの。

【事業費】
事業費 298,200千円（令和2年度）
市負担額 51,290千円



6-2 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標1 地域の資源を生かした「にぎわい」のあるまち)

(2) 商工業の振興と雇用の確保

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満) D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
新商品開発事業者数	累計	—	9事業者	5事業者	25事業者	A	新商品開発支援事業
電子決済システム導入件数	累計	—	3件	40件	200件	D	・クレジットカード決済システム等導入事業 ・新型コロナウイルス感染症防止対策支援事業 (令和2年度のみ実施)
地元人材雇用者数(Uターン者)	累計	—	0人	4人	20人	D	地元人材雇用支援奨励金(令和3年度から実施)
地元人材雇用者数(高校新卒者)	単年	4人	0人	10人	10人	D	地元人材雇用支援奨励金(令和3年度から実施)
創業支援件数	累計	14件	0件	3件	15件	D	・創業支援事業 ・創業セミナー補助金(令和3年度から実施)

指標	今後の方向性
新商品開発事業者数	新商品開発支援事業の周知を行い、積極的な取組を行う事業者の支援を行っていく。また、商品開発の内容的な支援については、産業支援センターなどの専門機関の活用についても適宜案内を行う。
電子決済システム導入件数	クレジットカード決済システム等導入事業の周知を行い、観光客等の利便性の向上に取り組む事業者の支援を行う。
地元人材雇用者数(Uターン者) 地元人材雇用者数(高校新卒者)	地元企業への就職のきっかけづくりの一つとして、地元人材雇用支援奨励金を継続して交付する。制度の周知に関しては、鶴翔高等学校での企業説明会や、広報等の様々な媒体を用いて実施する。
創業支援件数	創業支援事業の周知を行い、また、本事業の補助対象条件に阿久根商工会議所が実施する創業セミナーの受講修了があることから、商工会議所と連携・調整の上、セミナーの積極的な開催を図る。

商工業の振興①

【事業名】
新商品開発支援事業

【事業内容】
本市の魅力発信と地域事業者の発展による地域経済の活性化を図ることを目的とし、市独自の資源を活用した商品等の開発を行うに当たり必要となる経費を補助する。

【事業費】
4,162千円（令和2年度）



商工業の振興②

【事業名】
産官学金連携事業
(鹿相信、鹿国大との地域活性化事業)

【事業内容】
鹿児島相互信用金庫、鹿児島国際大学との覚書に基づき、金融機関が持つ人的資源、技術及び情報をもとに大学と連携し、共同で地域活性化事業に取り組む。

【事業費】
1,000千円（令和2年度）



雇用の確保①

【事業名】
合同企業説明会

【事業内容】
新卒者、UIターン者等を対象に企業説明会を開催し、市内企業の人材確保の支援を行う。

【事業費】
154千円（令和2年度）



雇用の確保②

【事業名】
企業合同研修会

【事業内容】
労働力人口の減少により、働き手が少なくなっている背景から従業員の生産性の向上等を図るため、業務を行うために必要な知識やスキルを身に付けるために企業合同研修会を開催する。

【事業費】
282千円（令和2年度）



6-3 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標2 地域の魅力が広がる「つながり」のまち)

(1) 観光の振興

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
外国人観光客数	累計	482人	96人	200人	1,000人	D	台湾向けテレビ番組制作及び放送業務委託
電子決済システム導入件数	累計	—	3件	40件	200件	D	・クレジットカード決済システム等導入事業 ・新型コロナウイルス感染症防止対策支援事業 (令和2年度のみ実施)
番所丘公園来場者数	単年	82,425人	57,967人	100,000人	100,000人	D	—
体験型観光参加者数	単年	124人	272人	300人	300人	B	・阿久根市体験型観光コンテンツ開発等事業補助 ・地域おこし協力隊活用事業

指標	今後の方向性
外国人観光客数	令和2年度における外国人観光客は激減しており、コロナ禍においては今後も減少傾向が続くことが推測されるため、アフターコロナでの需要回復を見据えた施策の検討を行う。
電子決済システム導入件数	クレジットカード決済システム等導入事業の周知を行い、観光客等の利便性の向上に取り組む事業者の支援を行う。
番所丘公園来場者数	令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からゴールデンウィーク期間のイベントとして定着していたグリーンフェスを中止したほか、有料施設を一定期間閉鎖したこと等の理由により来場者数も激減した。今後は、コロナ感染防止対策を徹底しつつ、市内の民間企業と連携して近距離圏内のファミリー層を中心とした客層をターゲットとした事業に取り組み、来場者数の増加を目指したい。
体験型観光参加者数 創業支援件数	引き続き、体験型観光コンテンツ開発等事業補助や地域おこし協力隊の活用により、体験型観光を推進し、体験型観光参加者数の増加を図る。

観光の振興①

【事業名】

台湾向けテレビ番組制作及び放送業務委託

【事業内容】

台湾台南市善化区と締結した友好交流協定や映画「かぞくいる」の台湾等での上映を契機として、本市の知名度並びに観光及び特産品への関心を向上させるため、本市のPR番組を制作し、台湾国内において放送を行うもの。

【事業費】

4,595千円（令和元年度）



観光の振興②

【事業名】

フィルムコミッション事業

【事業内容】

映像を通じて本市の魅力为全国に発信することにより観光の振興を図るため、阿久根フィルムコミッションによる撮影誘致及び撮影協力業務等を行うもの。

- ・全国ふるさと甲子園への出展
- ・映画『海辺の金魚』撮影支援

【事業費】

552千円（令和元年度）



観光の振興③

【事業名】

寺島宗則旧家保存活用事業（寺島宗則記念館トイレ設計業務）

【事業内容】

本市の偉人で明治維新の立役者の一人でもある寺島宗則（松木弘安）にスポットを当て、本市脇本地区に現存する自然豊かで歴史的価値も高い旧家の修復や周辺環境の整備による観光客増を図るもの。

【事業費】

2,757千円（令和2年度）



観光の振興④

【事業名】

阿久根市体験型観光コンテンツ開発等事業補助

【事業内容】

地域の魅力の発信を通じた観光の振興を図るため、体験型観光コンテンツの開発及び改良に関する事業に取り組む者に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。補助金の額：補助対象経費の3分の2以内の額とし、20万円を限度。

【事業費】

512千円（令和2年度）



6-4 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標2 地域の魅力が広がる「つながり」のまち)

(2) 定住と交流の促進

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
空き家の改修件数 (補助事業活用件数)	累計	—	13件 (3件)	3件	15件	A	空き家改修補助事業
空き家バンク登録等件数	累計	2件	2件	3件	15件	D	空き家バンク事業
青少年交流事業 参加者数等	累計	8人	0人	4人	20人	D	鶴翔高校生を対象とした派遣事業

指標	今後の方向性
空き家の改修件数 (補助事業活用件数)	令和2年度から開始した空き家改修補助事業については、概ね目標値に近い達成状況ではあるものの、真に本市への定住促進につながる事業となるよう、市外からの移住者数など別の指標を設けるなどにより事業効果を分析し、補助制度のあり方については再度検証していく必要がある。
空き家バンク登録等件数	増加する空き家の解消・有効活用を促進させるため、市内不動産業者との定期的な連絡会を行うなど、官民連携して取組を推進していく。また、制度の周知については、地域に点在する空き家の実情を把握するため、これまでの市ホームページや広報誌だけではなく、区長会を通して案内する。
青少年交流事業 参加者数等	新型コロナウイルス感染症の影響により、成果を図るための事業が実施できていない。まずは、これまで予定をしている事業の実施に向けて、鶴翔高等学校にも協力を仰ぎながら、台湾台南市善化区と継続して調整を行うこととする。

移住・定住の促進

【事業名】
空き家バンク事業

【事業内容】
空き家の賃貸や売却を希望する所有者から物件情報の提供を受け、情報を登録し、市ホームページ等を通じて利用希望者に提供し、空き家の有効活用を促す。

【事業費】
0千円（令和2年度）



交流の促進

【事業名】
国際交流事業

【事業内容】
平成30年4月に台湾台南市善化区と友好交流協定を締結し、産業、教育、文化など多分野において今後交流を深めるとともに、官民相互の交流を促進し市政の発展を目指す。

【事業費】
3,242千円（令和2年度）



交流基盤の整備

【事業名】
・南九州西回り自動車道の整備促進
・北薩横断道路の整備促進

【事業内容】
南九州西回り自動車道阿久根川内道路については、令和2年12月5日に薩摩川内水引ICから（仮称）湯田西方ICまでの間で着工式が行われた。
北薩横断道路阿久根高尾野道路については、令和3年3月29日に同区間の着工式が行われた。

【事業費】 0千円（令和2年度）



6-5 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標3 支え合い生き生きと暮らせる健やかなまち)

(1) 健康の増進と地域医療の充実

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
特定保健指導実施率	最終	50.7%	54.1%	52.6%	60.0%	A	・特定健康診査事業 ・特定保健指導事業
各種がん検診受診者数	単年	8,956人	9,758人	10,000人	10,000人	B	がん対策事業
ラジオ体操参加者数	単年	127人	124人	200人	200人	D	ラジオ体操推進事業

指標	今後の方向性
特定保健指導実施率	まず、特定健康診査受診率を向上させ、生活習慣病予備群の確実な抽出を行い、特定保健指導の徹底を行うことで、市民の健康の増進と医療費の適正化を促す。
各種がん検診受診者数	がんは、市民の死亡原因第1位であり、健康阻害の大きな要因となっていることから、予防啓発や早期発見・早期治療の促進を図るとともに、制度の趣旨や受診方法などをわかりやすく周知し、受診者数を増やしていく。
ラジオ体操参加者数	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、十分な広報周知が出来なかったが、市広報誌や防災行政無線により周知し、参加者数を増やしていく。

健康づくりの推進①

【事業名】
特定保健指導事業

【事業内容】
特定健康診査の結果に基づき、生活習慣病のリスクが高い被保険者を対象に、専門家による保健指導を行う。

【事業費】
637千円（令和2年度）



健康づくりの推進②

【事業名】
がん対策事業

【事業内容】
市民の死亡者のうち、一番多い死亡理由ががんであることから、がん検診の受診を促し、早期発見、早期治療を促す。

【事業費】
29,993千円（令和2年度）

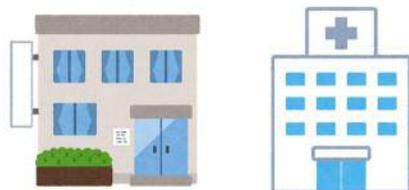


医療体制の整備①

【事業名】
在宅当番医制事業

【事業内容】
休日昼間の外来で対応可能な軽度の救急患者に対する医療について、公益社団法人出水郡医師会へ2市1町で委託し事業を実施する。

【事業費】
831千円（令和2年度）

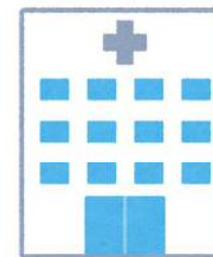


医療体制の整備②

【事業名】
病院群輪番制病院事業

【事業内容】
入院を必要とする重症の救急患者に対する医療について、病院や医師等の調整を行い事業を実施している公益社団法人出水郡医師会に対し、2市1町で運営費の補助を行う。

【事業費】
6,665千円（令和2年度）



6-6 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標3 支え合い生き生きと暮らせる健やかなまち)

(2) 子育て支援の充実

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
出生児数	最終	109人	99人	116人	145人	C	出生祝い商品券支給事業
子育て支援コンシェルジュを利用した母親の満足度	単年	75.0%	75.0%	90.0%	90.0%	C	・子育て支援コンシェルジュ事業 ・子育て世代包括支援センター事業
子育て支援施設利用者の満足度	単年	94.5%	95.3%	95.0%	95.0%	A	子育て支援拠点事業

指標	今後の方向性
出生児数	出生児数については、令和元年度の92名より増加しているが、平成30年度までは100人を超える出生児数があり、年々減少してきている状況である。令和2年度より、出生祝い商品券支給事業の支給額を変更し、出生児1名につき10万円の商品券を支給しており、今後も子育て家庭の経済的負担を軽減しつつ、阿久根市内の商店街の活性化を図っていくため、本事業を継続していく。
子育て支援コンシェルジュを利用した母親の満足度	出産前から、専任の担当保健師が母親との「顔の見える関係」を築き、出産や育児に関する相談支援を行っていく。 また、事業内容について広報・周知を行い、初めて出産される方にも利用しやすい環境を整える必要がある。
子育て支援施設利用者の満足度	子育て支援拠点事業施設利用者アンケート結果からは、子育て支援センター事業に対して概ね満足しており、今後も継続してほしいとの意見も上がっていることから、引き続き事業を継続していきたい。

子育て支援体制の整備①

【事業名】

子育て支援コンシェルジュ事業

【事業内容】

妊娠から出産まで専任担当保健師による母子のケアやサポートを通して、母子の健全な育成と継続した支援を実施する。

【事業費】

246千円（令和2年度）



子育て支援体制の整備②

【事業名】

子育て世代包括支援センター事業

【事業内容】

妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する体制を構築し事業を行う。

【事業費】

3,680千円（令和2年度）



子育て支援環境の整備①

【事業名】

出生祝い商品券支給事業

【事業内容】

子育て家庭への経済的支援として、出産後にかかる子育てへの助成を行うもの。阿久根商工会議所が発行する共通商品券を出生児1人につき10万円支給する。

【事業費】

9,700千円（令和2年度）



子育て支援環境の整備②

【事業名】

子育て支援拠点事業

【事業内容】

家族や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等に対応するため、子育て拠点の設置を推進し、子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する。

【事業費】

17,041千円（令和2年度）



6-7 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標3 支え合い生き生きと暮らせる健やかなまち)

(3) 高齢者福祉と障がい者福祉の充実

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
認知症サポーター養成者数	累計	1,808人	1,893人	1,946人	2,500人	B	認知症サポーター養成講座
高齢者元気度アップ・ポイント事業登録者数	単年	1,650人	1,426人	1,700人	1,700人	C	介護予防に係る活動を行った際に、ポイントを付与し、貯まれば商品券と交換できる
高齢者等福祉タクシー利用券交付者数	最終	430人	714人	474人	650人	A	高齢者等福祉タクシー利用券交付
在宅高齢者福祉アドバイザー配置数	単年	—	99人	100人	100人	B	高齢者等の見守り
就労支援施策による自立更生件数	単年	1人	3人	2人	2人	A	就労移行支援事業, 就労継続支援事業

指標	今後の方向性
認知症サポーター養成者数	養成講座について普及啓発に努める。特に小中学校の授業や放課後児童クラブの活動、夏休みの自由研究などを通じて人格形成の重要な時期である児童生徒を対象とした養成講座の拡大を図る。
高齢者元気度アップ・ポイント事業登録者数	高齢者の社会参画を促し、地域の互助活動の活性化を図るため、引き続き事業を継続実施していく。
高齢者等福祉タクシー利用券交付者数	今後も引き続き、在宅の高齢者等が外出する際に利用するタクシーの料金の一部を助成することにより、高齢者等の日常生活を支援するとともに、社会参加を促し、もって福祉の増進を図っていく。
在宅高齢者福祉アドバイザー配置数	今後も引き続き、寝たきりや一人暮らしの高齢者等の在宅福祉サービスに対するニーズを掘り起こし、それを具体化するとともに、各高齢者ごとの在宅福祉利用計画づくりを進めることにより、在宅福祉サービスの円滑かつ効果的な推進を図っていく。
就労支援施策による自立更生件数	令和2年度は、目標値と比較してプラス1名の実績となった。今後は、一般就労に移行した後、再度、就労支援サービスに戻ってしまう方に対する、更なる支援の検討を行っていくこととしたい。

高齢者福祉の充実

【事業名】

高齢者等福祉タクシー利用助成事業

【事業内容】

運転免許を持っていない市民税非課税世帯に属する75歳以上の高齢者及び運転免許を持っていない74歳以下の要介護認定者や一定の条件を満たす高齢者等を対象に、通院や買い物時に利用するタクシー料金の一部を助成し、高齢者の外出を支援するもの。1枚300円のタクシー利用券を1人につき、年間最大48枚交付。

【事業費】

5,017千円（令和2年度）



障がい者福祉の充実①

【事業名】

地域生活支援事業

【事業内容】

障がいの有無に関わらず全ての人の人格と個性を尊重し、安心して暮らせる地域社会の実現のため、地域の特性や利用者の状況に応じた事業を効果的・効率的に実施するもの。

【事業費】

17,153千円（令和2年度）



障がい者福祉の充実②

【事業名】

障がい児通所支援事業

【事業内容】

障がいのある児童を通所させて、日常生活の基本的動作の指導や、知識や技能の付与等の訓練を行うサービス事業



【事業費】

105,786千円（令和2年度）



6-8 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標3 支え合い生き生きと暮らせる健やかなまち)

(4) 地域福祉の充実と社会保障制度の適正運営

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
民生委員・児童委員活動回数	単年	1,350回	1,702回	1,600回	1,600回	A	高齢者や障がい者または子育て世帯等の支援を必要とする方に対する相談業務ほか
ジェネリック医薬品の使用割合	単年	74.0%	83.3%	80.0%	80.0%	A	医療費適正化事業

指標	今後の方向性
民生委員・児童委員活動回数	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、高齢世帯への訪問自粛や地区部会での研修会が開催できないなど、民生委員児童委員としての活動が非常に困難であった。</p> <p>令和3年度は、昨年度に引き続き感染症防止対策に留意しつつ、可能な範囲で活動を行うこととしたい。また、他機関との連携を密にし、情報共有を図りながら、支援を必要とする方が孤立しないようにサポート体制を確立していくこととしたい。</p>
ジェネリック医薬品の使用割合	<p>国においても使用促進に向け取組を強化していることから、ジェネリック医薬品の普及促進のための広報・啓発活動を行う。</p>

地域福祉の充実①

【事業名】
手話奉仕員養成研修事業

【事業内容】
研修の受講により手話奉仕員を養成し、手話を通して聴覚障がい者とのコミュニケーションを図り、社会参画を促す。

【事業費】
336千円（令和2年度）



地域福祉の充実②

【事業名】
子どもの学習支援事業

【事業内容】
「低学力・低学歴が貧困の連鎖を生んでいる」という現状を踏まえ、地域の小・中学生を対象に学習への学びの場を設け、学習への動機づけや円滑な学習習慣の確立等の支援を行う。

【事業費】
513千円（令和2年度）



社会保障制度の適正な運営①

【事業名】
医療費適正化事業

【事業内容】
被保険者への医療費通知及びジェネリック医薬品普及促進のための広報・啓発などを行う。

【事業費】
1,248千円（令和2年度）



6-9 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち)

(1) 環境の保全

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
汚水処理人口普及率	最終	52.6%	57.2%	55.5%	66.9%	A	小型合併処理浄化槽設置整備事業

指標	今後の方向性
汚水処理人口普及率	<p>令和3年度から補助内容の見直しを行い、汚水処理人口普及率の目標達成を目指す。</p> <p>【補助内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築住宅に対する補助を廃止。 (経過措置として、令和2年度中に設置届等を受け付けたものは令和3年度まで補助する。) ・くみ取り槽から小型合併処理浄化槽への転換に係る宅内配管の費用を新設 ・単独処理浄化槽・くみ取り槽から小型合併処理浄化槽への転換に対する補助を増額 ・市内業者が施工する場合に補助を増額

自然環境の保全

【事業名】
小型合併処理浄化槽設置整備事業

【事業内容】
新築住宅への設置並びに単独浄化槽及びくみ取り槽からの転換に係る費用に補助を行い、公共用水域の保全を図る。

【事業費】
28,312千円（令和2年度）



適正な土地利用と景観の保全

【事業名】
ふるさと景観整備事業

【事業内容】
肥薩おれんじ鉄道沿線及び阿久根県立自然公園牛之浜景勝地を望む国道3号南部地区の海岸通り等において、樹木を伐採することにより阿久根の魅力の1つである海岸景観の保全を図ることを目的とする。

【事業費】
5,541千円（令和2年度）



安全な水の安定供給

【事業名】
施設整備更新事業

【事業内容】
生活に欠かすことのできない重要なライフラインである水道を守り、安全で良質な水の安定的な供給のため、老朽化した既存の水道施設の更新を実施し水道の基盤強化を図った。

【事業費】
36,334千円（令和2年度）



再生可能エネルギーの導入

【事業名】
温水プール木質バイオマスボイラー導入事業

【事業内容】
阿久根市B&G海洋センタープールに木質バイオマスボイラーを設置し、熱利用によりプールの温水化を図り、市内の再生可能エネルギーの活用を促進する。

【事業費】
95,315千円（令和元年度）



6-10 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち)

(2) 暮らしを支える生活基盤の形成

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
改修済市営住宅の入居率 (対象住宅)	単年	86.1%	88.7%	90.0%	90.0%	B	春畑住宅整備事業 ふれあい住宅整備事業
危険空き家の解体件数	累計	22件	39件	32件	72件	A	危険家屋解体事業
乗合タクシー1回当たりの 乗合人数	最終	2.1人	2.1人	2.14人	2.3人	B	乗合タクシー運行事業

指標	今後の方向性
改修済市営住宅の入居率 (対象住宅)	春畑住宅、ふれあい住宅整備事業の工事進捗及び入居率向上については順調に進んでいる。今後も引き続き、早期の工事進捗に努め、入居率向上につなげていきたい。
危険空き家の解体件数	事業開始から5年目である令和2年度の解体実績は、過去最多の17件であった。空き家についての相談も多いことから、引き続き、危険空き家の解消に努め、住環境の改善を図っていきたい。
乗合タクシー1回当たりの 乗合人数	令和2年度の利用状況は前年度と比較してほぼ横ばいとなった。今後の利用促進を図るため、利用方法や料金についての周知を引き続き行う。併せて、利用者向けのアンケートを実施し、要望の多い地域や時間帯について、利用者の意見を反映させた利便性の高い運行計画とする。

住環境の整備

【事業名】

春畑・ふれあい住宅整備事業

【事業内容】

春畑住宅

- ・ 住戸改善（給排水衛生設備改修）
- ・ 外部改修（屋根防水、外壁改修）

ふれあい住宅

- ・ 外部改修（屋根防水、外壁改修）

【事業費】

春畑住宅 67,855万円（令和2年度）

ふれあい住宅 18,903万円（令和2年度）



社会資本等の整備

【事業名】

危険家屋解体事業

【事業内容】

解体費30万円以上が補助対象で、解体費の3分の1以内で上限30万円の補助金を交付する。

【事業費】

4,127千円（令和2年度）



公共交通網の維持・強化

【事業名】

乗合タクシー運行事業

【事業内容】

タクシーよりも安価で、料金一律の乗合タクシーを運行し、高齢者等の交通弱者の経済的な負担を軽減し、かつ利便性のある地域公共交通体系を構築する。

【事業費】

4,950千円（令和2年度）



6-11 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち)

(3) 消防・防災対策の充実

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
住宅用火災警報器の設置率	最終	90.0%	86.0%	91.0%	95.0%	B	九州一斉住宅用火災警報器普及啓発キャンペーン
消防団員充足率	単年	—	94.6%	95.0%以上	95.0%以上	B	消防団活動支援事業(家族表彰)
普通救命講習受講者数	単年	154人	71人	200人	200人	D	市内事業所, 学校教職員及び海水浴場監視員への普通救命講習

指標	今後の方向性
住宅用火災警報器の設置率	今後, 住宅用火災警報器の交換の目安とされている10年を経過する住宅が増えてくることから, 交換の推進と併せて設置促進について, 市広報誌, 防災行政無線放送, ホームページ, 車両広報, 各種イベントなどで周知していきたい。
消防団員充足率	勤続20年以上の消防団員の家族を表彰している。消防団員確保のため, 今後も消防団に所属していただき, 活動を継続してもらうため事業は継続したい。 消防団活動を広く周知するとともに, 消防団活動への理解の促進と団員確保のため, 広報による紹介等などに取り組む。
普通救命講習受講者数	令和2年度は, 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多人数での講習が実施できなかった。また, 普通救命講習(I)の修了者が減少しており, 受講が必要と思われる消防団員, 市職員, 教職員及び福祉施設職員を重点的に今後は, 新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた講習を実施していきたい。

防災体制の整備

【事業名】

3日間分の食糧，資機材の備蓄，
救援体制の強化

【事業内容】

想定避難者数の3日間分の食糧や
必要な資機材の備蓄を推進すると
ともに，自治体や関係機関との災害時協
定を拡充し救援体制の強化に取り組
みます。

【事業費】

19,293千円（令和2年度）



消防体制の整備

【事業名】

消防団活動支援事業

【事業内容】

阿久根市消防団三笠分団黒之浜班
の普通消防積載車が27年経過しており，
老朽化により不具合が多数生じていたた
め，電源立地地域対策補助金事業を
活用し更新した。

【事業費】

8,195千円（令和2年度）



救急体制の整備

【事業名】

応急手当等推進事業

【事業内容】

阿久根地区消防組合応急手当の普及啓発活動実施要綱に基づき，
住民に対する正しい応急手当，知識と技術の普及を目的としている。

【事業費】

0円（令和2年度）



6-12 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち)

(4) 生活の安心・安全の向上

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満) D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
交通事故発生件数	最終	60件	34件	58件	50件	A	<ul style="list-style-type: none"> 交通教室等の実施による交通安全に対する意識の啓発徹底 交通安全対策施設の整備
市内の犯罪率(人口1万人当たりの犯罪認知件数)	最終	31.3件	43.0件	30.0件	25.0件	D	<ul style="list-style-type: none"> 防犯意識の向上促進 地域の防犯力の向上, 危機管理体制の充実
防犯灯のLED化率	最終	15.3%	52.0%	28.2%	80.0%	A	防犯灯のLED化の推進, 設置促進
消費生活出前講座実施回数	単年	2回	4回	12回	12回	D	消費者行政に関する出前講座

指標	今後の方向性
交通事故発生件数	阿久根警察署をはじめ, 関係機関と一体となり, 交通安全意識の啓発活動や高齢者, 幼児, 児童生徒等を対象とした交通教室等を実施し, 市民一人一人の交通安全に対する意識の啓発徹底に取り組む。
市内の犯罪率(人口1万人当たりの犯罪認知件数)	犯罪に遭わないために, また, 罪を犯さないために, 警察, 防犯組合, 学校等各関係機関と連携し, 広報や研修会での意識の向上を促進する。
防犯灯のLED化率	犯罪の防止や交通安全推進のため, 各区が設置する防犯灯のLED化を推進する。
消費生活出前講座実施回数	各区や高齢団体等の行事等, 機会を捉えて, 消費生活に関する情報や, 詐欺等の被害に遭わないポイントなどをわかりやすく伝える出前講座を積極的に実施する。

交通安全の推進

【事業名】
交通安全施設整備事業

【事業内容】
道路交通環境を改善するため、ガードレールや区画線等路面標示の設置を行うなど、交通安全対策施設の整備を進めます。

【事業費】
5,892千円（令和2年度）



防犯の推進

【事業名】
防犯灯LED化推進事業

【事業内容】
各区が設置・管理している防犯灯のLED化を推進するため、防犯灯設置等補助事業を実施する阿久根市防犯組合連絡協議会へ補助金を交付し、市民の防犯意識を高めるとともに、犯罪の防止や交通安全の推進を図ります。

【事業費】
3,876千円（令和2年度）



相談体制の充実

【事業名】
消費生活相談員等レベルアップ事業・地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業

【事業内容】
各種研修に参加し、相談員のレベルアップを図る。広報阿久根「消費生活コーナー」による啓発や消費生活啓発グッズを作成して市産業祭等で配布することにより、相談窓口の周知や消費者トラブルの未然防止に役立つ。

【事業費】
302千円（令和2年度）



6-13 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標5 豊かな心が育まれ文化の薫るまち)

(1) 人材の育成

A…目標以上(100%以上) C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)
 B…予定どおり(90%以上100%未満) D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
アクネ大使等による講演会等件数	単年	—	0件	3件	3件	D	アクネ大使等による学習の場づくり事業
鶴翔高校からの 地元企業への就職者数	単年	3人	3人	5人	5人	D	鶴翔高校「3年A組の®」商品支援事業
学校施設等長寿命化計画を踏まえた改修棟数(改修計画の進捗)	累計	—	1棟	1棟	6棟	A	三笠中学校長寿命化工事
学校給食地元食材の使用率	最終	52.7%	49.8%	53.2%	55.0%	B	学校給食地産地消推進事業

指標	今後の方向性
アクネ大使等による講演会等件数	新型コロナウイルス感染症の影響により、成果を図るための事業が実施できていない。コロナ収束後に当初の計画どおり事業を実施した上で、成果等を評価する必要がある。
鶴翔高校からの地元企業への就職者数	引き続き、鶴翔高校「3年A組の®」シリーズの事業補助を行い、本市の特産品に密接に関わる機会を創出し、人材育成を図ることで、地元企業への就職者の増加を図る。
学校施設等長寿命化計画を踏まえた改修棟数(改修計画の進捗)	令和2年度に三笠中学校の1号棟長寿命化改修工事を完成させた。今後、令和5年度以降に阿久根小学校及び阿久根中学校校舎の長寿命化改修工事を実施予定であり、児童・生徒が安心して学習できる環境整備を図る。
学校給食地元食材の使用率	献立を考える際に、青果等、時期により、入手困難なものもあり、いつ何を使ったメニューにするか難しいところであるが、地元産の食材を少しでも多く使用できるメニューを模索検討し、使用率向上に努めたい。

次世代人材の育成①

【事業名】
アクネ大使による学習の場づくり事業

【事業内容】
「まちづくりはひとづくりから」の理念に基づき、アクネ大使等を活用した主に子ども達向けの講演会等を開催し、次代を担う人材育成等を図る。

【事業費】
1,460千円（令和2年度）



次世代人材の育成②

【事業名】
鶴翔高校「3年A組の®」商品支援事業

【事業内容】
阿久根ブランドの創造と地場産業を担う人材育成につなげることを目的として、鶴翔高校が地域に密着した地元食材を用いて行う「3年A組の®」商品支援を行う。

【事業費】
781千円（令和2年度）



学校教育の充実①

【事業名】
学力向上支援員配置事業

【事業内容】
英語教育指導助手及び理科支援員を配置し、学力の向上と定着を図ります。
理科支援員は、複式学級のある学校へ配置します。

【事業費】
16,365千円（令和2年度）



学校教育の充実②

【事業名】
特別支援教育支援員配置事業

【事業内容】
特別な支援を必要とする通常学級に在籍する児童生徒に対する支援を図ります。

【事業費】
25,357千円（令和2年度）



6-14 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標5 豊かな心が育まれ文化の薫るまち)

(2) 生涯学習の推進と社会教育の充実

A…目標以上(100%以上) C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)
 B…予定どおり(90%以上100%未満) D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
生涯学習講座参加者総数	単年	1,955人	2,236人	2,100人	2,100人	A	生涯学習講座開設
学校応援団ボランティア活動総数	単年	1,489人	1,023人	1,500人	1,500人	D	地域学校協働活動(学校応援団事業)
図書館利用者数	最終	36,730人	12,441人	36,984人	38,000人	D	バンビ教室, 館外文庫, 緑陰読書会, 図書館まつり, ブックスタート事業
家庭教育学級参加者数	単年	1,235人	1,146人	1,300人	1,300人	C	家庭教育学級開設
ジュニア・リーダークラブ会員	単年	15人	17人	20人	20人	C	ジュニア・リーダークラブ

指標	今後の方向性
生涯学習講座参加者総数	市民のニーズを踏まえながら、幅広い年代の方々が学べるよう、講座の内容や開催場所、実施回数等について検討を進めていく。
学校応援団ボランティア活動総数	ボランティア人材の発掘・登録の促進を図り、人材バンクの充実を図る。また、生涯学習講座生が学んだことを学習支援活動に生かせるようにするなど、事業間の連動を図る。
図書館利用者数	コロナ禍において、臨時閉館を含め、様々な事業を自粛したことに伴い、利用者数の増加が図れなかった。今後、図書館予約システム等のPRを更に広く行い、新型コロナウイルスの収束後に、利用者数の増加を図っていく。
家庭教育学級参加者数	人権教育、子育て(躰に関すること)、情報モラルの向上等、家庭教育の充実に資する学習課題をバランスよく取り入れた家庭教育学級になるよう、学校との連携を図っていく。
ジュニア・リーダークラブ会員	市子ども会育成連絡協議会との連携のもと、活動の場の充実を図り、ジュニア・リーダークラブの活動に関する周知を図ること、会員の確保につなげていく。

生涯学習の推進①

【事業名】
高齢者学級開設

【事業内容】
高齢者の学習機会の拡充と生きがいづくりの推進を図るために、高齢者を対象とした学級を開設する。

- ・開設期間 4月～3月
- ・学級数 12学級
- ・学級生数 348人

【事業費】
35千円（令和2年度）



生涯学習の推進②

【事業名】
生涯学習講座開設

【事業内容】
市民の学習機会の拡充と生涯学習社会の実現を図るため、生涯学習講座を開設する。

- ・開設期間 6月～1月
- ・講座数 36講座
- ・受講生 336人
- ・開設場所 風テラスあくね他 7会場

【事業費】
956千円（令和2年度）



社会教育の充実①

【事業名】
ジュニア・リーダー育成

【事業内容】
ボランティア活動や交流活動を通して、ジュニア・リーダーとしての資質を高める。

- ・対象 小学6年生から高校生までの児童生徒
- ・会員数 17名
- ・活動内容 定例会、交流活動、ボランティア活動、研修活動

【事業費】
2千円（令和2年度）



社会教育の充実②

【事業名】
あくねキッズスクール

【事業内容】
阿久根の自然を生かした体験活動を実施することにより、青少年の健全育成を図る。

- ・交流活動
- ・カヌー体験
- ・まち探検（阿久根七不思議めぐり）

【事業費】
52千円（令和2年度）



6-15 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標5 豊かな心が育まれ文化の薫るまち)

(3) 文化の振興とスポーツの推進

A…目標以上(100%以上) C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)
 B…予定どおり(90%以上100%未満) D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
文化財関係団体育成件数	累計	5件	6件	5件	25件	A	郷土芸能育成補助金(波留南方神社神舞保存会, 赤瀬川六尺棒踊り保存会)
「華の50歳組」参加率	単年	68.0%	0%	70.0%	70.0%	D	華の50歳組歓迎レセプション
スポーツイベント参加者数	単年	2,315人	237人	2,430人	2,430人	D	スポーツイベント実施事業(阿久根市長旗九州選抜高等学校駅伝競走大会等)
スポーツ施設利用者数	単年	146,247人	79,391人	147,710人	147,710人	D	合宿誘致推進事業など

指標	今後の方向性
文化財関係団体育成件数	郷土芸能団体の活動において、後継者不足やコロナ禍での練習及び活動の場に制限がかかる等、課題があり、今後についても、後継者育成を含め、郷土芸能の継承や活動が適切に行われるよう補助をしていく。
「華の50歳組」参加率	新型コロナウイルス感染症の影響により、成果を図るための事業が実施できていない。コロナ収束後に当初の計画どおり事業を実施した上で、成果等を評価する必要がある。
スポーツイベント参加者数	令和2年度は、高校駅伝は開催できたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、それ以外の行事の殆どを中止せざるを得なかった。しかし、新たに健康維持のためのウォーキング教室などの事業に取り組み、市民の参加を得られた。今後も感染症の拡大防止に努めながら、市民が運動できる事業に取り組んでいきたい。
スポーツ施設利用者数	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の休館や利用者の制限を行った。また、利用者も感染症の広がりを恐れ、施設の利用を控えた。このため、しばらくの間、利用者の増加は見込めないが、感染症の拡大状況を見極めながら、効果的な広報活動を行い、利用促進を図りたい。

文化活動等の推進①

【事業名】

自主文化事業

【事業内容】

- ・ ロビーコンサート
- ・ 風テラスシネマパラダイス 2件
- ・ 爆笑落語四人会
- ・ 児童演劇
- ・ みやまふれあいコンサート
- ・ リチャード・ミカ&ストルツマンディオリサイタル
- ・ 純名里沙コンサート
- ・ 風テラスあくね吹奏楽フェスティバル

【事業費】

3,228千円（令和2年度）



文化活動等の推進②

【事業名】

あくね洋画展

【事業内容】

出品数 一般・高校生の部 195
（うち高校生35）
ジュニアの部 1,108
展示数 一般・高校生の部 172
（うち委嘱作家ほか26, 高校生15）
来場者数 2,100人

【事業費】

973千円（令和2年度）



スポーツの推進①

【事業名】

スポーツイベント実施事業

【事業内容】

阿久根市長旗九州選抜高等学校駅伝競走大会やあくねボンタンロードレース大会を開催することにより、交流人口の拡大による地域活性化や地元選手の競技力向上などを目的としている。

【事業費】

2,882千円（令和2年度）



スポーツの推進②

【事業名】

健康づくり推進事業

【事業内容】

各種健康教室等を開催し、市民の方々が運動する機会を提供する。

【事業費】

183千円（令和2年度）



6-16 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標6 協働・連携で明るい未来を開くまち)

(1) 市民参加と地域コミュニティの活性化

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
ホームページアクセス件数	単年	176,486件	363,177件	194,134件	194,134件	A	市政情報の随時更新及び時宜を得た情報の掲載
マイナンバーカード取得率	最終	12.8%	34.5%	30.2%	100.0%	A	マイナンバーカード交付事業 (マイナンバーカード交付円滑化)
活性化事業取組件数	最終	10件	4件	12件	20件	D	地域色(ちいきいろ)づくり事業 (活動活性化事業分)
地域別ビジョン, 行動計画の策定箇所数	最終	0か所	0か所	1か所	3か所	D	集落支援員の設置

指標	今後の方向性
ホームページアクセス件数	分かりやすい情報提供, 迅速かつ正確な情報発信及び内容の充実に努めるとともに, ホームページへのアクセスを更に促すため, ホームページとSNSが連携した情報発信方法の構築を行うこととしたい。
マイナンバーカード取得率	令和4年度末までに, ほぼ全ての国民がマイナンバーカードの取得をすることを, 国が目標としていることから, 更に申請環境, 交付(受取)環境の整備を図り, 取得率の向上につなげる。 なお, 国の目標に合わせ, 令和6年度の目標を100%に上方修正する。
活性化事業取組件数	新型コロナウイルス感染症の影響を受け, 例年行われているイベントや活動が行われなかったことにより, 令和2年度実績は大幅に件数が減少した。 今後は十分な感染症対策を講じた上で行われる地域コミュニティの活性化を見込める活動に対し, 広く補助を行う。
地域別ビジョン, 行動計画の策定箇所数	集落支援員を通じた情報収集をもとに地域課題を明確にし, 関係課との情報共有, 連携も図りながら, その解決に当たってはモデル地区を選定して進めるなど, コミュニティの充実に向けた効果的取組を促進する。

市民参加の促進①

【事業名】

マイナンバーカード交付円滑化事業（各区巡回交付申請サポート等）

【事業内容】

各区の公民館，各地区集会施設等を巡回し，マイナンバーカードの交付申請サポートを実施し，交付申請機会の整備を図った。

また，企業での申請サポートを実施し，平日勤務時間内の来庁困難者に対応した。



【事業費】

1,976千円（令和2年度）

市民参加の促進②

【事業名】

阿久根市ホームページリニューアル事業

【事業内容】

ホームページの安定稼働，セキュリティの強化を目的として，ホームページのリニューアルを行った。

これまでは広報部門の担当者1人で更新を行っていたが，操作が容易になったことから，今後は原課で更新を行うようにし，迅速な情報発信につなげたい。



【事業費】

7,997千円（令和2年度）

地域コミュニティの活性化①

【事業名】

地域色（ちいきいろ）づくり事業
（活動活性化事業分）

【事業内容】

地域が抱える課題の解決及び地域コミュニティの活性化を図り，魅力あふれる豊かな地域づくりを支援する。



【事業費】

2,000千円（令和2年度）

地域コミュニティの活性化②

【事業名】

市道等清掃活動補助事業

【事業内容】

市道及び市管理河川を良好な状態に保全し，環境の美化及び円滑な道路交通を確保するため，地元が行った清掃活動に対し，予算の範囲内で補助金を交付する。



【事業費】

8,140千円（令和2年度）
総延長 483,604m（市道，河川）

6-17 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標6 協働・連携で明るい未来を開くまち)

(2) 人権の尊重と男女共同参画の推進

A…目標以上(100%以上)

C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)

B…予定どおり(90%以上100%未満)

D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
男女共同参画地域推進員 の数	最終	2人	2人	3人	8人	D	地域において、男女共同参画に関する情報発信が行える推進員の設置。
委員会等における女性の 登用率	最終	17.0%	17.1%	19.6%	30.0%	C	男女が共に参画するため、性別に偏った決定がなされないよう平等に意見を取り入れる場の形成。

指標	今後の方向性
男女共同参画 地域推進員の数	令和3年度からの地域推進員として1名を増員している。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、参加必須となる研修が令和2年度からWEB参加を導入しているため、より多くの方が研修に参加する機会につなげるため、積極的な情報発信を行う。
委員会等における 女性の登用率	各課が所管する委員会の委員選出時に、目標値に配慮した選出を依頼する。 また、毎年の内閣府による調査結果を基に、毎年の登用率を把握し、各課に情報提供を行う。

人権の尊重①

【事業名】

人権教室及び研修会の開催

【事業内容】

人権擁護委員が、生徒に身近な人権問題について、DVD視聴を交えながら人権教室を実施した。

令和2年度：阿久根中学校

また、企業等における人権研修として、講演を行った。

令和2年度：田代小学校（教職員対象）



【事業費】

0千円（令和2年度）

人権の尊重②

【事業名】

成人学級（高齢者学級・家庭教育学級）開設

【事業内容】

年間に行う学習の中に、人権教育に関する内容を最低1回は設け、同和問題をはじめとする人権課題解決のための学習機会を確保する。

・高齢者学級（12学級，348人）

・家庭教育学級（12学級，239人）

【事業費】

305千円（令和2年度）



男女共同参画の推進

【事業名】

男女共同参画推進計画策定事業

【事業内容】

令和3年度を初年度とする市町村男女共同参画基本計画を新たに策定した。

委員における女性登用率は68.8%で、様々な立場からの意見を反映させた。

【事業費】

1,894千円（令和2年度）



6-18 KPIの達成状況と事業の主な取組

(基本目標6 協働・連携で明るい未来を開くまち)

(3) 適正な行財政運営

A…目標以上(100%以上) C…概ね予定どおり(80%以上90%未満)
 B…予定どおり(90%以上100%未満) D…改善・見直し必要(80%未満)

指標	区分	基準値	R2 (実績)	R2 (目標)	R6 (目標)	評価	主な事業
行政改革における各種施策の達成率	最終	51.9%	66.7%	57.5%	80.0%	A	市民との協働によるまちづくり、市民サービスの向上外
将来負担比率	単年	—	—(見込)	20.0%未満	20.0%未満	A	※公表が毎年9月頃のため、見込での評価としている。
市税(国民健康保険税を除く。)収納率	最終	92.37%	94.22%	93.33%	97.16%	A	
ふるさと納税額	最終	99,464千円	205,624千円	169,571千円	450,000千円	A	ふるさと納税推進事業

指標	今後の方向性
行政改革における各種施策の達成率	市長を本部長とする阿久根市行政改革推進本部において、毎年度取組状況をチェックし報告しているが、今後も行政改革の適正な執行管理、点検、評価を行い、持続可能な自治体経営に努め、住民福祉の向上に努めていきたい。
将来負担比率	地方債や繰出金等の将来負担に対し、基金や補助金等の充当可能財源の方が大きいため、将来負担率はマイナスとなる。今後も地方債発行の抑制や基金の積立てを行い、安定的な財政運営を目指す。
市税(国民健康保険税を除く。)収納率	収納率は未だ県平均を下回っていることから、収納率を県平均以上に引き上げる必要がある。そのためにも、督促状と催告書の発送による自主納付の促進を図るとともに、滞納に対し早期着手と厳正・公平な実施に取り組む。
ふるさと納税額	引き続き、返礼品の拡充やポータルサイトの充実などにより全国に阿久根の魅力を発信し、より多くの阿久根ファンを獲得して寄附全般の増加を図っていく。

行政サービスの充実①

【事業名】
市庁舎改修工事

【事業内容】
令和2年度はエレベーター設置，市民ホール改修，多目的トイレ等の設置などバリアフリー化を中心とした改修とし，令和3年度は庁舎の屋上，外壁，建具等の改修を行い，庁舎機能の維持保全を図る。

【事業費】
193,142千円（令和2年度）



行政サービスの充実②

【事業名】
職員の接遇

【事業内容】
お客様に対する接遇について，職員研修等を継続的に実施し，懇切丁寧な対応を進め，質の高い市民サービスの向上に取り組む。

【事業費】
0千円（令和2年度）



持続的な自治体経営のための行財政運営等①

【事業名】
職員研修事業

【事業内容】
自治研修センター，市町村アカデミー及び各種研修機関が実施する研修に対象職員を派遣するとともに，市が庁内研修として行う独自研修の充実を図る。

【事業費】
3,480千円（令和2年度）



持続的な自治体経営のための行財政運営等②

【事業名】
職員採用事務

【事業内容】
継続可能な自治体経営を図るため，積極的な広報，説明会を通じて，計画的な職員採用を行う。

【事業費】
403千円（令和2年度）



7 総合戦略取組状況（R2年度）

基本目標	指標数 (事業数)	主な事業	K P I 達成状況（R2年度）			
			A 目標以上	B 予定どおり	C 概ね予定 どおり	D 改善・見直 しが必要
1. 地域の資源を生かした 「にぎわい」のあるまち	10 (70)	・農業新世代人材投資事業 ・新商品開発支援事業 など	3	1	0	6
2. 地域の魅力が広がる 「つながり」のまち	7 (25)	・体験型観光コンテンツ開発等事業補助 ・地域おこし協力隊活用事業 など	1	1	0	5
3. 支え合い生き生きと 暮らせる健やかなまち	13 (62)	・子育て支援拠点事業 ・高齢者等福祉タクシー利用券交付事業 など	6	3	3	1
4. 快適・安全で潤いと やすらぎのあるまち	11 (45)	・小型合併処理浄化槽設置整備事業 ・危険家屋解体事業 など	4	4	0	3
5. 豊かな心が育まれ 文化の薫るまち	13 (38)	・アクネ大使等による学習の場づくり事業 ・生涯学習講座, 家庭教育学級 など	3	1	2	7
6. 協働・連携で明るい 未来を開くまち	10 (20)	・マイナンバーカード交付事業 ・ふるさと納税推進事業 など	6	0	1	3
合 計	64 (260)		23 (36%)	10 (16%)	6 (9%)	25 (39%)

8 総合戦略を推進するための新たな取組（R3年度）

基本目標	事業名	概要
1. 地域の資源を生かした「にぎわい」のあるまち	阿久根市漁業用機器等修理費補助事業 (新規)	本市において漁業は基幹産業であるが、エンジンや漁業用機器の老朽化が漁業継続の大きな障害となっている。漁業者の減少は本市における水揚げの減少、水産業の衰退に直結するため、漁業継続の一助として漁船エンジンや漁業用機器等の修理費用の一部を補助する。
	竹林改良促進支援事業 (拡充)	放置竹林を解消し、竹林改良及び竹材の安定的な供給体制の整備を促進するため、竹林所有者等がチップ材として搬出する竹材の伐採等に係る経費の一部を助成する。
	農作物鳥獣害防止施設整備事業 (拡充)	交付対象者区分を細分化し、認定農業者・法人へ拡充を図るなど、より効果的な事業を実施する。
	地元人材雇用支援奨励金 (新規)	地元人材の新規就労者及び当該新規就労者を正規雇用した地元企業に対し、予算の範囲内において奨励金を交付する。
	就職情報サイト事業所掲載支援 (新規)	民間の就職情報サイトに市内企業の求人情報等の広告を企画・展開するための経費を支援し、本市への就職に関心がある県内外の就職希望者の就労促進を図る。

8 総合戦略を推進するための新たな取組（R3年度）

基本目標	事業名	概要
2. 地域の魅力が広がる 「つながり」のまち	子育て世帯移住支援事業 (新規)	感染症の拡大により、地方への暮らしへの関心が高まる中、引越し費用などの移住時に係る費用への支援として、子育て世帯へ補助金を交付するもの。 【補助金の額】 10万円+18歳の未満の子1人につき2万円の商品券
	「阿久根で縁結び」出会いサポート事業 (拡充)	定住促進と地域活性化の推進のための取組として、肥薩おれんじ鉄道の車両の借上げを行い、結婚を望む独身の男女に出会いと交流の場を提供し、車両の中での婚活イベントを実施。 → 結婚に対する意識啓発を行うため、新たに独身者向けのセミナーを開催。(予算額 724 千円)
3. 支え合い生き生きと暮らせる健やかなまち	特定健診受診率向上対策事業 (新規)	40歳以上の阿久根市国民健康保険被保険者の特定健康診査の受診率向上を図るものであり、具体的には、①人工知能を用いた受診勧奨対象者の選定、②受診勧奨対象者の特性に応じたメッセージの制作、印刷、発送、③効果検証を実施する。
4. 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち	小型合併処理浄化槽設置整備事業 (拡充)	汚水処理人口普及率の増加を図るため、単独処理浄化槽、くみ取り槽からの転換に係る費用に対する補助金の増額を実施する。

8 総合戦略を推進するための新たな取組（R3年度）

基本目標	事業名	概要
5. 豊かな心が育まれ 文化の薫るまち	あくねよかところ教育事業 (新規)	地域とつながり、地域のよさを知り、わかったことを発信することを通して、ふるさとへの愛着と誇りを醸成する。児童生徒が、自分の将来を切り拓き、自立して生きていく力を育成するキャリア教育である。
6. 協働・連携で明るい 未来を開くまち	ふるさと納税推進事業 (拡充)	ふるさと納税で寄附された方に返礼品として特産品を贈り、阿久根の魅力を発信することにより、特産品のリピーターの確保、阿久根ファンの創出並びに寄附額の増加を図る。
	マイナンバーカード交付事業 (マイナンバーカード交付円滑化) (拡充)	更なる申請環境、交付(受取)環境の整備を図り、取得率の向上につなげるため、三笠支所での申請・交付の環境を整備するなど取組の強化を図る。